

2006年12月5日  
東日本旅客鉄道株式会社

## ホームページで遅延証明書を発行します。

7月の会見で既に概要をお知らせいたしましたでしたが、詳細がまとまりましたのでお知らせいたします。

列車が遅れた場合、それを証明するために、駅の改札口などで遅延証明書を発行していますが、お客さまが集中しお待たせすることがあります。これを軽減するため、2007年1月30日より、首都圏の主な線区については、朝の通勤・通学時間帯の列車の遅延証明書を、弊社のホームページでも発行します。

### 1 遅延証明書の発行開始時期

2007年1月30日（火）より

### 2 対象の路線

東海道線、横須賀線・総武線快速、京浜東北線・根岸線、南武線、山手線、中央線快速・中央線、中央線・総武線各駅停車、宇都宮線、高崎線、埼京線、川越線、常磐線各駅停車、常磐線快速・常磐線、相模線、横浜線、青梅線、武蔵野線、京葉線 計 18 路線

### 3 対象となる遅延

弊社の「列車運行情報」（ホームページ、駅のLED等で配信）でお知らせした遅れのうち、朝7:00～9:00の間に、上記の対象路線で発生したものについて、遅延証明書を発行します。

### 4 証明書の発行期間

当日9:00すぎ～翌々日まで（遅延の発生当日を含む3日間）

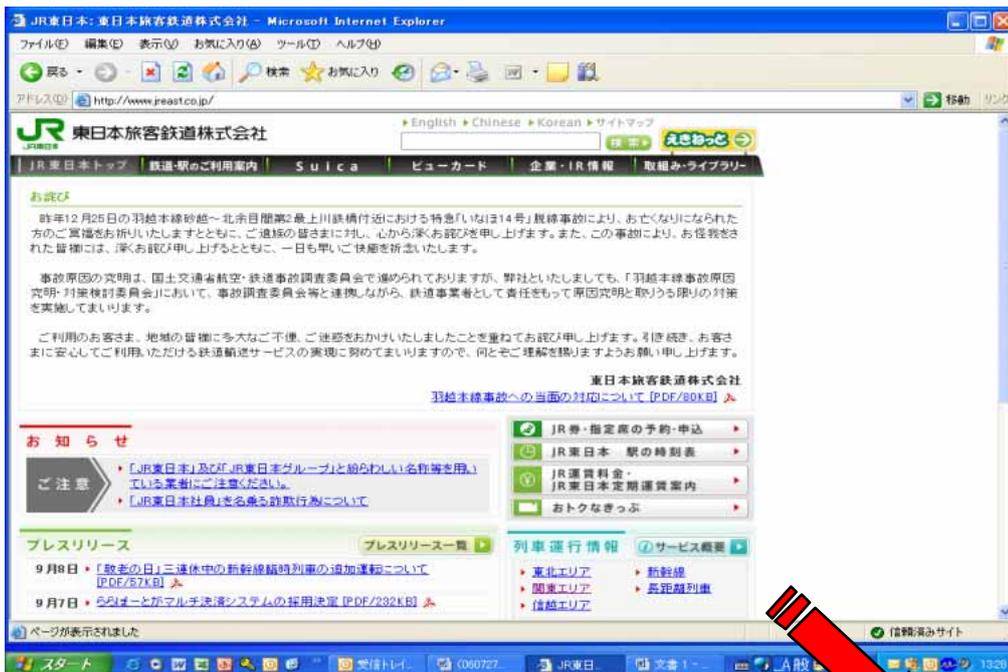
### 5 ご利用方法

JR 東日本ホームページ（<http://www.jreast.co.jp/>）の「列車運行情報」コーナーからアクセスしてください。

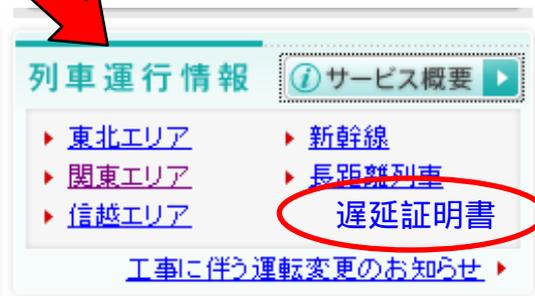
### 6 その他

駅で発行している遅延証明書は継続して取り扱います。

遅延証明書イメージ 別紙



拡大 列車運行情報コーナー(イメージ)



遅延証明書  
イメージ